

平成22年10月28日

各位

上場会社名 **ダイソーケミックス株式会社**
代 表 者 代表取締役 執行役員社長 二宮 榮規
(コード番号4366 大証第2部)
問 合 せ 先 取締役 執行役員管理部長 永松 真一
T E L (06)6911-9310 (代表)

業績予想の修正および特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月11日に公表しました業績予想を下記のとおり修正するとともに、平成23年3月期第2四半期累計期間において特別損失を計上することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成23年3月期 第2四半期（累計）業績予想の修正

(1) 平成23年3月期 第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正

(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	6,100	△600	△600	△700	△63円88銭
今回修正予想(B)	6,470	△249	△296	△392	△35円78銭
増減額(B)-(A)	370	351	304	308	—
増減率(%)	6.1	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	5,975	△346	△415	△430	△39円28銭

(2) 平成23年3月期 第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正

(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	5,100	△400	△300	△300	△27円38銭
今回修正予想(B)	5,431	△156	△106	△128	△11円77銭
増減額(B)-(A)	331	244	194	172	—
増減率(%)	6.5	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	4,977	△440	△447	△434	△39円60銭

(3) 修正の理由

当第2四半期累計期間につきましては、主に化成品事業の感光性材料が好調に推移したことや、写真材料について一時的な需要が発生したことなどから売上高が前回予想を上回り、営業損失、経常損失、四半期純損失が減少する見通しとなりました。

なお、平成23年3月期通期予想につきましては、景気の先行き懸念があり、不確かな要素も多いことから、前回予想を据え置いております。業績予想修正の必要が生じた場合には速やかに修正いたします。

2. 特別損失の発生およびその内容

当社は、当第2四半期累計期間において、85百万円を特別損失として計上いたしました。その主な内容は以下のとおりです。

- ① 当社の子会社である日本エコロジー株式会社の岸和田工場の稼動に伴い、大阪事業所の事務所および設備の一部を移設および撤去いたしました。これに伴い工場移転費用60百万円を計上いたしました。
- ② 当社が保有する有価証券の一部において時価の著しい下落が生じました。これに伴い投資有価証券評価損21百万円を計上いたしました。

以上

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後さまざまな要因により乖離することもありますので、ご承知おきください。